

主催 慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点

共催 慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科・京都大学経済研究所連携GCOE



パネル調査共同研究拠点シンポジウム

教育・医療・雇用・社会保障と税制度

急速に進む少子高齢化社会に向けて、わが国の教育、社会保障、雇用はどうあるべきか
慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点が実施するパネルデータを用いて、気鋭の研究者たちが喫緊の課題について多角的に分析

パネルデータによる政策研究シンポジウムの第3弾

日時

2012年3月9日(金) 13:00 ~ 17:30

場所

慶應義塾大学三田キャンパス西校舎 1階 517教室

参加費

無料

申込期限

2012年 3月8日(木) 15:00 定員に達し次第、締め切らせていただきます。

申込方法

下記 ~ の内容を記載の上、pd-info@adst.keio.ac.jpまでメールでご予約下さい。
お名前(ふりがな) 職業(学生、院生、公務員、研究機関員など)
ご所属 メールアドレス

プログラム

開会の挨拶

樋口 美雄 (パネルデータ設計・解析センター長 / 商学部長)

報告

1. 河井 啓希 (経済学部 教授)
「2010年たばこ税引き上げの効果」
2. 駒村 康平 (経済学部 教授)
共同研究者: 大津 唯 (パネルデータ設計・解析センター 非常勤研究員)
「介護の負担と就業行動」
3. 大垣 昌夫 (経済学部 教授)
共同研究者: 石野 卓也 (経済学部 助教)
亀坂 安紀子 (青山学院大学経営学部 教授)
村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科 教授)
「東日本大震災の幸福感への影響」
(休憩 15:30 ~ 15:45)
4. 赤林 英夫 (経済学部 教授)
共同研究者: 敷島 千鶴 (パネルデータ設計・解析センター 特任助教)
篠ヶ谷 圭太 (パネルデータ設計・解析センター 非常勤研究員)
中村 亮介 (経済学研究科 後期博士課程)
山下 絢 (中央学院大学商学部 専任講師)
直井 道生 (東京海洋大学海洋工学部 助教)
「子どもの学力と家計: 「KHPSお子さまに関する特別調査」を用いて」
5. 佐藤 一磨 (明海大学経済学部 専任講師)
共同研究者: 樋口 美雄 (商学部 教授)
小林 徹 (商学研究科 後期博士課程)
「最低賃金引き上げの経済分析: パネルデータによる分析」

お問合せ : 慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点事務局

[E-mail] pd-info@adst.keio.ac.jp

[URL] <http://www.pdrc.keio.ac.jp>